

CORONA REPORT

つぎの快適をつくろう。

CORONA

第72期
報告書

2019.04.01~2020.03.31

証券コード：5909

中期経営計画で掲げた「コロナブランドの拡大と進化」に向け、事業戦略と機能戦略の取り組みを進めました。

■ 当期の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、雇用・所得環境の改善が続いたものの、海外情勢・経済や消費増税に伴う影響が見られました。また、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の拡大に伴い、経済への影響が懸念されるなど、先行きの不透明感が強まりました。

住宅関連機器業界においては、新設住宅着工戸数は政府の住宅取得支援策や日本銀行のマイナス金利政策による住宅ローン金利の低下などの後押しがあるものの、前期を下回って推移しました。

このような状況のもと、当社グループは今年度より第8次中期経営計画を策定し、「コロナブランドの拡大と進化」を推進キーワードに、基本戦略「既存販売チャネルでの事業領域拡大」「空調メーカーとしてのポジション構築」「持続的成長のための機能・基盤強化」に基づいた事業戦略・機能戦略の取り組みを開始しました。

事業戦略では、既存の販売チャネルを最大限に活用するための商品カテゴリー拡大やラインアップ拡充、提供価値拡大に向けた商品開発や協業などビジネスチャンスの拡大に取り組みました。また、ルームエアコンをはじめとした空調・家電機器の開発や生産、販売活動強化に向けて、組織横断的に取り組みを進めました。

機能戦略では、顧客接点の強化、管理間接業務の生

産性向上、物流配送機能の最適化を進めるとともに、それらの活動を支える組織や人材育成に取り組みました。また、ブランドスローガン「つぎの快適をつくろう。CORONA」を新たに制定するなど、ブランディングの推進にも取り組みました。

以上の結果、当期の連結売上高は78,711百万円(前期比5.4%減)となりました。利益面については、原価低減活動や全社的な経費削減に取り組みましたが、暖房機器やルームエアコンの販売減少などが影響し、営業利益は517百万円(前期比68.4%減)、経常利益は792百万円(前期比58.9%減)、親会社株主に帰属する当期純利益は385百万円(前期比69.1%減)となりました。

なお、新型コロナウイルス感染症の拡大による当社グループへの影響につきましては、訪問営業自粛や展示商談会等のイベントの中止又は延期など、販売活動に一部制限が見られたものの、当連結会計年度の業績への影響は軽微であります。

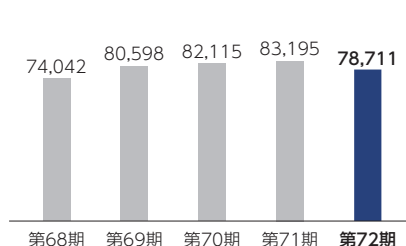


代表取締役社長
小林 一芳

連結業績ハイライト

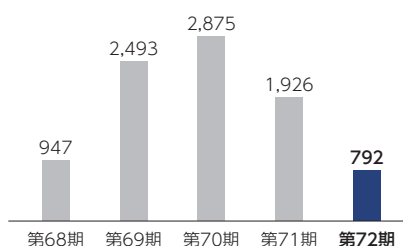
売上高の推移(連結)

(単位：百万円)



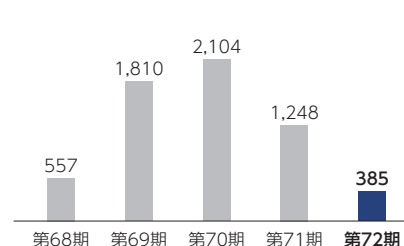
経常利益の推移(連結)

(単位：百万円)



親会社株主に帰属する 当期純利益の推移(連結)

(単位：百万円)





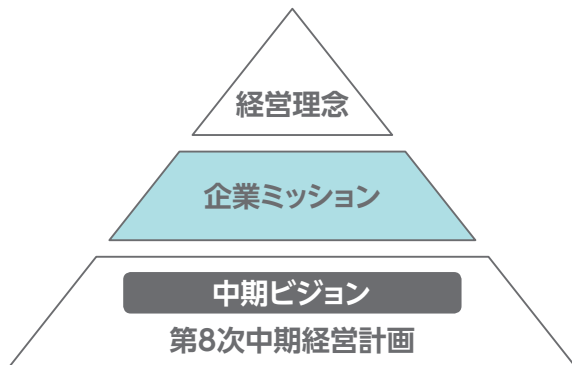
コロナのブランディング

この四角形は、お客様と当社をつなぐ窓。
窓の向こう側には、お客様の快適なくらしが見える。
窓のこちら側は、快適とは何かを考え、開発する社員がいます。
お客様と共に、つぎの快適をつくるイメージをカタチにしました。

<p>BRAND LOGO コーポレートブランドロゴ</p> 	<p>BRAND SLOGAN ブランドスローガン</p> <p>つぎの快適をつくろう。</p>
<p>BRAND STATEMENT ブランドステートメント</p> <p>快適とは、なにか。 それは、温度や湿度にとどまらない。 ココロとカラダが望むものすべて。 そこには、無限の可能性がある。 私たちの未来がある。 さあ、つぎの快適をつくろう。 今までの常識に捉われず。 培ってきた技術と経験を注ぎ。 考えよう。追究しよう。開発しよう。 くらしをもっと豊かにするために。</p>	<p>BRAND MOVIE ブランドムービー</p>  <p>ブランドムービー はコチラ →</p>

企業ミッションの設定

企業ミッションは社会のニーズ・課題と当社グループの事業領域を照らし合わせ、当社が果たすべき使命を示したものです。
当社グループは広く社会や環境に貢献する存在であるために、事業活動を通じて価値を創造し、ミッションの実現を目指します。



- **快適で心はずむ毎日**
体感できる快適に加え、暮らしにゆとりや彩りを。
つかう人の心の満足も生み出します。
- **環境にやさしい暮らし**
日々の暮らしを環境にやさしいものに。
毎日つかうものだから、エネルギーを効率よく利用し、地球環境に配慮します。
- **だれでもいつでも安心な社会**
だれでもつかいやすく、いつでも安心を。
事業を通じて、安心でレジリエンスな社会の実現に貢献します。

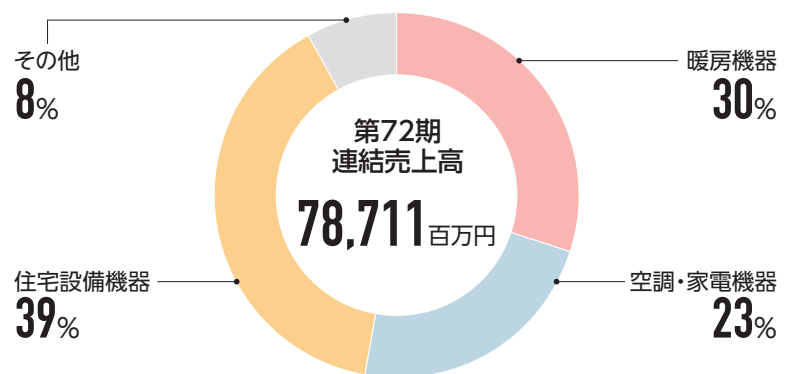


製品種類別情報

当期の連結売上高構成比は、暖房機器30%、空調・家電機器23%、住宅設備機器39%、その他8%でした。

当社グループは、通年商品の住宅設備機器のほか、夏季に需要の多いルームエアコンを中心とした空調・家電機器と冬季に需要の多い暖房機器を取り扱っているため、業績に季節の変動があります。売上高及び利益は、暖房機器の割合が高い第3四半期に増加する傾向にあります。

製品種類別売上高構成比



暖房機器

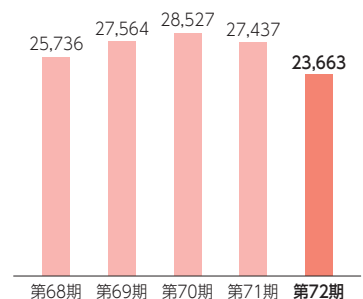
暖房機器の売上高は、23,663百万円(前期比13.8%減)となりました。

新製品である自然対流形電気暖房機「NOILHEAT(ノイルヒート)」を投入したほか、石油ファンヒーターなどの販売活動を進めました。しかしながら、全国的な暖冬・少雪の異常気象に加えて、消費増税後の買い控えが影響し、暖房機器全体は前期を下回りました。



暖房機器の売上高推移(連結)

(単位:百万円)



空調・家電機器

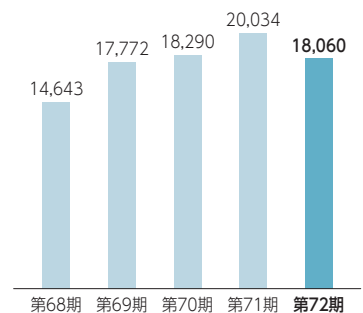
空調・家電機器の売上高は、18,060百万円(前期比9.8%減)となりました。

ルームエアコンは付加価値機種の販売に注力したほか、ウインドタイプが前期を上回りましたが、天候不順などから販売が低調に推移し、空調・家電機器全体は前期を下回りました。



空調・家電機器の売上高推移(連結)

(単位:百万円)



住宅設備機器

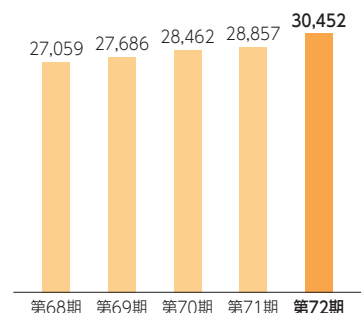
住宅設備機器の売上高は、30,452百万円(前期比5.5%増)となりました。

主力商品であるエコキュートは、ZEH(ネット・ゼロ・エネルギー・ハウス)の普及や買い替え需要が拡大する中、太陽光発電の余剰電力を積極的に活用する機能や業界トップクラスの省エネ性能などを訴求した販売活動を進めた結果、前期を上回りました。また、温水暖房システムが好調に推移したこともあり、住宅設備機器全体は前期を上回りました。



住宅設備機器の売上高推移(連結)

(単位:百万円)



今後の見通し

今後のわが国経済は、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)が世界的に拡大していることから、経済や企業活動への影響が強まることが考えられます。住宅関連機器業界においては、政府の住宅取得支援策などが期待される一方、世帯数の減少や住宅の長寿命化などにより、新設住宅着工戸数は中長期的に減少していくことが予想されます。

このような状況のもと、当社グループは創業から築いてきた「暖房のコロナ」ブランドをベースに、年間を通して空調・給湯における価値を提供する企業を目指して、第8次中期経営計画のもと、事業領域の拡大と持続的成長のための機能・基盤強化の戦略を推進してまいります。

中期経営計画の取組み状況 概要 (2020年3月期)

暖房の領域拡大



NOIL HEAT
ノイルヒート

自然対流形電気暖房機
「NOILHEAT(ノイルヒート)」 発売

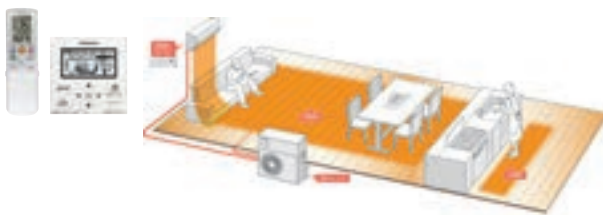
エアコン事業の強化



住宅設備機器ルート向け
ルームエアコン「S」シリーズ 発売

住宅における提供価値拡大

コロナエコ暖クール
Heat pump system



エアコン付ヒートポンプ床暖房
「コロナエコ暖クールエアコン」 発売

eビジネスの活用



公式オンラインストア
「コロナストア」 スタート

1 コロナエコ暖クールエアコンが政府の環境関連表彰をW受賞

当社と株式会社長谷工コーポレーションが共同企画したエアコン付ヒートポンプ床暖房「コロナエコ暖クールエアコン」が、「令和元年度 地球温暖化防止活動環境大臣表彰」と「2019年度 省エネ大賞資源エネルギー庁長官賞」を受賞しました。

本製品は1つのヒートポンプ室外機により、夏はエアコン冷房、冬はエアコン暖房と温水床暖房をエアコンのリモコンで連動し、エアコンの速暖性と床暖房の快適性を両立しています。

当社は、暮らしに安心やゆとりを提供し、「快適で心はずむ毎日」の実現を目指すとともに、エネルギーの効率的な利用などを通じて、持続可能な社会の実現に貢献してまいります。



2 専用スマートフォンアプリで外出先からエコキュートをカンタン操作 IoTの活用でエコキュートのみまもり・サポート機能がさらに進化

5月より発売したエコキュートの2020年モデルは、無線LAN対応インターホンリモコンを新たにラインアップし、専用のスマートフォンアプリ「コロナ快適ホームアプリ」を利用して、外出先からおふろの湯はりなど給湯機の遠隔操作ができるほか、ご自宅でお子様やご高齢者など気になるご家族の入浴状況をスマートフォンで確認することができます。また、離れて暮らすご家族のお湯の使用状況などを確認できるサービスも搭載します。

当社は2001年に世界で初めてエコキュートを発売して以来、業界トップクラスの省エネ性能や太陽光発電の余剰電力を活用する機能など、環境に優しく、便利で快適なエコキュートの開発に努めてまいりました。今後もお客様の暮らしと向き合い、お客様に喜んでいただける商品の開発に努めてまいります。



3 ガバナンス強化の取り組み

当社ではガバナンス強化の取り組みを進めており、2019年に「指名・報酬に関する諮問委員会」を設置したほか、2020年5月に役員退職慰労金制度の廃止と特定譲渡制限付株式報酬制度の導入を決定しました。

特定譲渡制限付株式報酬制度の導入は、当社の取締役（社外取締役および監査等委員である取締役を除く）に、当社の企業価値の持続的な向上を図るインセンティブを付与するとともに、株主の皆様と一層の価値共有を進めることを目的としています。

会社概要／株式情報

■ 会社概要 (2020年3月31日現在)

商号 株式会社コロナ
本社 〒955-8510 新潟県三条市東新保7番7号
TEL.0256-32-2111(大代表)
代表取締役社長 小林 一芳
創業 1937年4月
会社設立 1950年7月
資本金 74億4,960万円
事業内容 暖房機器、空調・家電機器、住宅設備機器の製造販売
連結従業員数 2,304名
工場 三条工場、柏崎工場、長岡工場
全国営業拠点 68ヶ所
連結子会社 12社
上場証券取引所 東京証券取引所 市場第1部

■ 役員 (2020年6月25日現在)

代表取締役会長	内田 力	取締役	内田 高志
代表取締役社長	小林 一芳	取締役	塩田 清貴
専務取締役	関谷 伸一	取締役	稲田 昭弘
常務取締役	渋谷 英晴	取締役	高木 修哉
常務取締役	内田 衛	取締役(監査等委員・常勤)	松平 文隆
常務取締役	大桃 満	取締役(監査等委員・社外)	丸山 結香
取締役	小池 仁	取締役(監査等委員・社外)	小出 忠由
取締役	西山 昭彦		

■ 株式の状況 (2020年3月31日現在)

発行可能株式総数	90,000,000株
発行済株式総数	29,342,454株
株主数	8,570名

■ 大株主 (2020年3月31日現在)

株主名	持株数(千株)	持株比率(%)
株式会社コロナ興産	11,057	37.87
公益財団法人 内田エネルギー科学振興財団	2,359	8.08
コロナ社員持株会	1,068	3.66
株式会社第四銀行	1,021	3.50
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	613	2.10
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	606	2.08
内田 力	367	1.26
外山産業株式会社	365	1.25
崎山 ミツ子	316	1.08
株式会社北越銀行	296	1.02

(注) 持株比率は自己株式(143,970株)を控除して計算しております。

株主優待

クオカード贈呈による株主優待を実施しています。毎年3月31日現在の株主名簿に記載されている株主様を対象に、贈呈させていただきます。



※デザインはイメージです。

毎年3月31日現在の株主名簿に記載された100株以上所有の株主様に対し、以下の基準で贈呈させていただきます。(年1回)

100株以上500株未満	500円
500株以上1,000株未満	1,000円
1,000株以上5,000株未満	3,000円
5,000株以上10,000株未満	5,000円
10,000株以上50,000株未満	8,000円
50,000株以上	10,000円

株主メモ

事業年度 毎年4月1日から3月31日まで
定時株主総会 毎年6月
単元株式数 100株
基準日 定時株主総会 毎年3月31日
その他必要があるときはあらかじめ公告して定めます。
配当の基準日 期末配当 毎年3月31日
中間配当 毎年9月30日
株主名簿管理人 東京都中央区八重洲一丁目2番1号
事務取扱場所 みずほ信託銀行株式会社本店証券代行部
公告方法 当社のホームページ
(<https://www.corona.co.jp/>)に掲載します。ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。

証券コード 5909
郵便物送付先 〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号
みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
電話お問合せ先 (フリーダイヤル)0120-288-324

株式に関する手続きのお問合せ先

証券会社に口座を開設されている株主様	▶ 口座を開設されている証券会社にご連絡ください。
証券会社に口座を開設されていない株主様 (特別口座の株主様)	▶ みずほ信託銀行 証券代行部 TEL 0120-288-324 (フリーダイヤル)

IR情報詳細は
コチラ



適切に管理された森林からの原料を含むFSC®認証紙と植物油インキで印刷しています。

